

第 7 回
市民と市長のタウンミーティング
報 告 書

○期 日 平 成 18 年 10 月 21 日

○会 場 御殿山コミュニティセンター

武 蔵 野 市

ま え が き

武蔵野市では、市民が自らのまちを自らの手で創りあげていく市民自治の基本に立ち、市民と行政が一緒にまちづくりを進めていくプロセスを大切にしたいと考えています。

そのひとつの手法として、市民と行政が「同じ目線」、「双方向」で地域の課題や市政全般について率直に意見交換を行う場として、「市民と市長のタウンミーティング」を開催しています。この会は、地域のまちづくりの拠点であるコミュニティセンターを会場として、市とコミュニティ協議会が会の企画・運営方法について協議し、協働して開催するもので、原則として議会月（3月、6月、9月、12月）を除く年8回開催し、2年間で市内のコミュニティセンターを一巡する予定です。

このたび、御殿山コミュニティセンターで第7回「市民と市長のタウンミーティング」を開催しましたので、その結果を報告します。

概 要

1. 日 時 平成18年10月21日(土)
午後6時30分～9時15分
2. 場 所 御殿山コミュニティセンター
3. 主 催 武蔵野市・御殿山コミュニティ協議会
4. 参加者数 69人
5. 主催側出席者 市長 邑上守正
御殿山コミュニティ協議会会長 西宮 勲
企画政策室長 南條和行
防災安全部長 堀井建次
都市整備部長 井上良一
6. 司 会 御殿山コミュニティ協議会副会長 若林喜久男
企画政策室市民活動センター所長 笹井 肇
7. 内 容
第1部 「吉祥寺駅南口地域のまちづくり」をテーマとした意見交換を行った。
第2部 参加者にカードを配り、市政全般に関する意見等を記入していただいた。
そのカードを、第四期長期計画の施策の体系の分野(①健康・福祉、②子ども・教育、③緑・環境・市民生活、④都市基盤、⑤行・財政)に分類して模造紙に貼り出し、分野ごとに意見交換を行った。

目 次

1. 発言の要旨.....	1
(1)開会のあいさつ	1
(2)第1部「吉祥寺駅南口地域のまちづくり」をテーマとした意見交換(要旨).....	3
・自転車問題のこれからの展望について.....	3
・吉祥寺南口再開発の展望は.....	5
・環境浄化と安心・安全なまちづくり.....	7
・御殿山J R社宅跡地と泉幼稚園跡地の利用について.....	9
(3)第2部 市政全般についての意見交換(要旨).....	11
①健康・福祉.....	11
・市長の発言.....	11
・敬老福祉の集いについて.....	12
②子ども・教育.....	12
・市長の発言.....	12
・教師の教育環境について.....	13
③緑・環境・市民生活.....	14
・市長の発言.....	14
・井の頭公園のごみについて.....	16
・学校の校庭の芝生化について.....	16
・市民文化会館の利用について.....	17
・市民大運動会について.....	17
④都市基盤.....	18
・市長の発言.....	18
・三鷹駅北口のロータリーについて.....	19
・ムーブスの路線見直しについて.....	20
⑤行・財政.....	20
・市長の発言.....	20
・市長交際費について.....	21
(4)閉会のあいさつ.....	22
2. 参加者がカードに記入した意見と市の回答・対応方針.....	23

①健康・福祉.....	23
②子ども・教育.....	24
③緑・環境・市民生活.....	27
④都市基盤.....	29
⑤行・財政.....	33

— 付属資料 —

第7回「市民と市長のタウンミーティング」ちらし

1. 発言の要旨

(1) 開会のあいさつ

【市長】

皆さん、こんばんは。今日は、三鷹駅から歩いて来ましたが、井の頭公園のあたりを歩くと、殊さら気候がいいですね。緑の多いところは、やっぱり気温が下がるのではないかと思います。御殿山地区は、おそらく武蔵野市の中で一番気温の低い、いい環境ではないかと思っています。

さて、私は、昨年10月に市長になって、1年間、いろいろな課題の解決に向けて邁進してきました。2年目は、さらに皆さんの課題解決のために、夢多き武蔵野の実現のために頑張りたいと思っています。

私は、市長になってからずっと、市民が主役の市政をどうやって実現していくのかということで、工夫をしてきましたが、このタウンミーティングは、まさに市民の皆さんと、同じ時間、同じ場所で、同じ課題について、直接、意見を交換するという非常にいい方法ではないかと思っています。

市が一方的に開催するのではなくて、地域のコミュニティ協議会の皆さんにご協力いただいて、一緒に企画運営をしていこうということでお願いをいたしました。今日で7回目ですが、御殿山コミュニティ協議会の皆さんには、この間、いろいろお手伝いをいただきましてありがとうございました。

さて、私がよかったと思うことの一つは、来られた方から直接いろいろな意見をお聞きできるということです。後半では、カードにご意見を無記名で書いて出していただけるので、だれでも意見が言えるいい方法ではないかと思っています。出された意見については、私の回答あるいは意見を言っていきますが、時間に制限がありますので、すべてに完璧には回答できないということで、意見はすべて市役所に持ち帰りまして、回答集をつくりまします。これは、私は「宝物」だと思っていますが、第6回まで報告書ができております。皆さんのご意見に対して、市としての考え方を具体的に回答できたものもあれば、なかなかそこまで行かないものもありますが、とにかく出された意見については必ず返していくんだということで、市の職員と一緒に報告書を作っております。これにより、あの地域の市民の方には、こんな意見があるということを職員が知ることができます。



御殿山コミセンの報告書も、参加された方には、なるべく目を通していただきたいと思います。そこに回答が出ておりますので、市はこういうことを言っているが、いつやってくれるのか、あるいは、時間がたって、このとおり進んでいるのかということをご確認いただきたいと思います。逆に、市から皆さんにお願いをしている回答もありますので、市でも、あのとき、こうお願いしたけれども、地域の皆さんは協力していただいているかと、お互いに協力、確認しあう一つのステップになると思っています。これをきっかけとして、これからまちづくりのいろいろなキャッ

チボールをさせていただいて、この地域にふさわしい、この地域ならではのまちづくりが進められたらと思っています。

ぜひ、いろいろな意見をいただきたい。皆さんも、ほかの方はどんな意見を出されるのかと相互に学び合っていたきたい。我々も学ぶ場だと思っておりますので、どうぞ最後まで一緒に協力いただきたいと思います。

それでは、きょうは2時間半でございますので、どうぞ最後までおつき合ください。

【御殿山コミュニティ協議会会長】

皆さん、こんばんは。当御殿山コミュニティセンターの会長をしております、西宮でございます。本日は、夕暮れ時の何かと気ぜわしい中を、このようにたくさんの皆様にお越しいただきましてありがとうございます。



御殿山コミュニティセンターのエリアは、御殿山1丁目、吉祥寺南町1丁目ということで非常に狭い地域です。今回のタウンミーティングは、この地域だけではなくて、広く武蔵野市民の方々に呼びかけていますが、他地区からも大勢の方に来ていただいて、本当にうれしく思っています。

皆さん、既にちらしをご覧いただいたと思うのですが、この裏側の「私たちの街の問題をみんなで語りましょう！」というのが第一義的な課題でございまして、それに対しての皆様方の忌憚のないご意見を、ぜひ市長にぶつけていただきたいと思います。

「主役は市民」ということは邑上市長のキャッチフレーズということですが、今日はぜひ、「主役は市長」だということをお願いしたいと思います。いろいろな関係があるので、はっきり言い切れないところもあるかもしれませんが、ぜひ市民の皆様の声に、主役としてのご返事を期待したいと思います。そうすることで、「タウンミーティング、おもしろいんだ。御殿山で2回目があれば、今度は行ってみよう」とか、また、今日いらした方は、リピーターとしてまた来ていただけるのではないかなと思います。

ひとえに、主役・市長の腕にかかっているということをあえて申し上げまして、この2時間半を有意義に過ごさせていただければと思います。どうぞ皆様方、よろしく願い申し上げます。

(2) 第1部「吉祥寺駅南口地域のまちづくり」をテーマとした意見交換(要旨)

1. 自転車問題のこれからの展望について

【ご意見】

御殿山1丁目地区は、吉祥寺駅が近いせいか、路上の違法駐輪が非常に多い。特に、クリスタルビルの前などは3列ぐらいに駐輪され、歩道が自転車に占領され、同ビルの所有地の中を歩行者が歩くような状況になっている。地震などがあった場合、大変危険であると思う。ところが、3日ほど前の朝、とてもきれいになっており、道路を歩いても、邪魔するものがなく、危険でなく、気持ちよかった。地域住民にとっても、買い物等に来る方にとっても、自転車がないことはとてもいいことだと思うので、自転車やバイクの違法駐輪等について、もう少し対策を講じていただきたい。

2つ目に、自転車放置防止指導員が、自転車を放置していく人に注意しない。また、駐輪するのを手伝っていることもある。どういう役割でそこにいるかをもう少し意識をしていただきたい。

3番目に、公共の駐輪場については、どこも満車であることが多い。三鷹市などは、買物客用に、2時間までは無料で駐輪をさせる公共の駐輪場があると聞いているので、武蔵野市も、そのような駐輪場の設置を進めていただければ大変ありがたい。

【ご意見】

駅周辺や御殿山1丁目のクリスタルビルのあたりには、自転車がたくさん駐輪されている。朝、通勤するときに、指導員が立っているが、駐輪しようとする人を注意する人というより、止められた自転車を整理する人という感じになっている。指導員を立たせておくだけでは解決しないので、例えば、吉祥寺南町1丁目の駅前の地下を駐輪場にするとか、毎日撤去するとか、抜本的な改革をしていただきたい。

駐輪場については、確かに最近、増設されていると思うが、駅から遠い駐輪場は、それほど利用されていないところもある。駅の近くに買い物でわざわざ駐輪する方が多いようなので、駅の近くに駐輪場をつくらないと問題が解決しないと思う。

【ご意見】

自転車の駐輪場が、最近たくさんできたが、借地や種地のところを臨時に駐輪場にしてところがほとんどという感じがする。これでは抜本的な解決にならないので、地下構想を、早期実現に向けて真剣に検討していただきたい。

【市長】

自転車問題は、今、本市で最も大きな課題です。今日から自転車の暴走対策という形で、自転車安全利用促進検討委員会がスタートしました。駐輪場が足りないと同時に、暴走自転車の問題もあります。狭い歩道が無謀に運転してきて、ひやとした経験があるかと思いますが、狭い空間ですからマナーを守ってもらわないといけない。自転車はだめというのではなくて、もっと自転車をうまく使っていただきたい、共生をしていくべきだということも含めて委員会をスタート



したのですが、この委員会の特徴の一つは、高校生と大学生に入ってもらったことです。市内の武蔵高校と武蔵野北高校の高校生、亜細亜大学と成蹊大学の学生に入っていただきまして、どちらかという、そういう無謀な運転をしがちな若者の視点で、どうしたら暴走自転車が少なくなっていくのか、あるいは、どういうキャンペーンをしたら、もっと皆さんが納得してやっていけるのかということも含めて、これから3月までに議論いただいて、武蔵野市版のルールができればと思います。その中では、自転車の駐輪のしかたも大きな課題になってくると思いますので、そこでも、いろいろな議論をいただいてヒントをもらいたいと思っています。

本市は土地が平坦ですので、非常に自転車が使いやすい町です。自転車を便利な交通手段として使っていただきたいのですが、やはり数が多い。平成17年度の東京都の調査では、都内すべての駅で、一番自転車を利用されている駅が三鷹駅でした。南口、北口を合わせてですが、東京都でナンバーワン、1万1,000台以上の自転車が利用されています。ベスト10を見ますと、第8位に吉祥寺駅が登場してきます。吉祥寺駅も、自転車の利用度が高い駅です。それと同時に、吉祥寺駅は駐輪場が足りていないということもありまして、違法駐輪が極めて多い。これも、都内の駅の中で8番目の悪さでありました。



自転車の駐輪場の量が絶対的に確保されていないことは市としても重々承知していますので、これを確保していかなければならないということで、吉祥寺で駐輪場の可能性があるような土地は、極めて前向きに求めています。あるいは、駐輪場として借りられそうな場所があれば、お借りするようなことで進めてきましたが、まだまだ追いつかない状況です。先ほどご提案いただきましたが、立体的な使用ができないかということもありますので、吉祥寺の新たな土地利用という形で、地下なり、もう少し重層的に考えるなりをしていかないと、とてもじゃないけれど追いつかないのではないかと思います。

さらに、吉祥寺の場合、三鷹や武蔵境と違うのは、買い物客の方が多く利用されています。ところが、朝方、通勤客で駐輪場が埋まってしまうから、午後になって自転車で買い物に来られても駐輪するところがなくなってしまっています。買い物客の皆さんがどうやって自転車を便利に使えるかということを考えていかなければいけないのではないかと思います。通勤・通学客であれば、多少駅から離れていても、広めの場所を確保し、そこから駅に行ければいいと思いますが、買い物客の皆さんは、荷物を持っていますので、なるべく近いところで乗り降りしたいと思います。通勤・通学客と買い物客、それぞれの駐輪場のあり方を検討しないといけないと思います。

地下の利用については、三鷹市が、三鷹駅南口に機械式の地下駐輪場をつくりました。取り出しに時間がかかるといったら、20秒ぐらいで出てくるんです。そういうことも参考にしたいと思いますが、三鷹市の場合、その駐輪場は少し駅から離れているので、駅利用の方にはやや不便かと思っています。吉祥寺も、これから、地下利用も含めて駐輪場の確保を考えていきたいと思っています。

さらに、幾つか指導員に関するご指摘をいただきました。なるべく違法駐輪がないように指導

をお願いしていますが、そういういけないところに駐輪する人というのは、往々にして、ちょっと怖い人もいまして、トラブルが多いそうなんです。傷害を受けたケースもあり、そういうことが何回か繰り返されていることもあって、なかなか強く指導できていないということもあります。

現在、指導員は、作業員的な服装をしています。もう少し警備員的な服装、よりお巡りさんに近い服装にすれば、若干なりとも抑止効果もあるのではないかとということも含めて、どうやったら指導員の言うことを聞いてくれるかを職員とも検討しています。もちろん、指導員の指導のあり方も、これから検討していきたいと思います。

2. 吉祥寺南口再開発の展望は

【ご意見】

市役所内に設置された吉祥寺駅周辺再整備検討委員会の報告を平成11年に受けた。パークロードからのバスの通行排除、井の頭通りのバス停留所の削減を行い、歩行者の安全と井の頭通りの交通渋滞を解消するという目的で、南町の暫定広場という計画が持ち上がったと理解しているが、その後、7年たっても一向に進んでいない。該当者に代替地がないとか、補償金が安いとか、いろいろ問題があるが、ここで発想を転換して、バスターミナルビルでもつくる、あるいは公会堂を改築して、それを代替地にするとか、そのようなことを考えていただきたい。ただ、そのような計画も、一朝一夕にはできないと思うので、とりあえずパークロードのバスを排除するために、北口の駅前広場を改修し、バス停をつくって、土・日曜日だけでもパークロードからバスを排除していただきたいと思う。

【ご意見】

公会堂の建替えを以前から要望している。前市長のとき、構造上の問題で壊せないと聞いたことがあるが、現在の市の計画をお聞きしたい。南口は、北口と比べて開発が大分遅れてしまっている。公会堂を商業施設を含めたビルに建替え、地下に駐輪場をつくれれば、駅周辺整備のための代替地の問題と自転車の問題が同時に解決するのではないかと。

【ご意見】

パークロードは危ない通りというのを重々承知しているが、あそこの場所で商売している者としては、一生の問題だけではなく、未来にかかわることなので、納得のできる条件を出していただきたい。例えば、三鷹駅南口のような開発をし、井の頭通りをまたいで公園にも行けるようにすれば、すばらしい街ができると思う。今いる人たちが、そこで商売できるという提案も必要ではないか。お金で済まそうという市の考えは受け入れられない。お互い近づき合いながら、納得できる形を提案していただきたい。

公会堂に駐輪場をつくるという案がでたが、北口の一方通行のバス通りも広いので、うまく利用すれば、買い物客の駐輪場として使えるのではないかとと思う。

【市長】

南口の問題、核心の問題が出ました。南口は、交通的には未整備でして、混乱をしている状況です。パークロードには、バスが通り、歩行者とごっちゃになっている状況もあります。夜になりますと、酔った方も千鳥足で歩かれるので非常に危ないということで、夜間においては、バスは、そこを通行せずに、迂回していますが、もはや、そういうことだけでは済まされないという

ことも重々承知をしています。

ご指摘のとおり、本市は、今まで、南口広場を計画して、地権者の方にもお願いをしてきましたが、先ほどのご指摘のとおり、さまざまな条件が地権者の方とうまく合っていないということもあります。

そして、近くに大きな公共施設として公会堂がある。地震にもびくともしないというぐらいの頑強な建物だそうです。ただ、中に入るとすごく老朽化しており、緞帳などはガムテープでとめているというような状況です。その公会堂は、東京オリンピックの年にできたものですので、42年経過しています。私自身も、市長になる前は、建替えの計画があるのかと思っていましたが、今のところ、市では明確な建替えの予定を持っていません。

しかし、建物が40年、50年経過しますと、コンクリートもかなり痛みます。施設のにも、あそこはエレベーターもなく、バリアフリーではない建物ですので、やはり建替えに向けた検討もしなくてはいけないのではないかと思います。具体的には、まだ市としては計画を持っていませんので、今、長期計画の見直しを市民会議方式で始めていますが、その中でも議論をして、調整計画の中で、位置づけができればいいのではないかと思います。



公会堂について、なかなかこの場所で建替えが難しいという中には、建替えを実施すると、北側に立地しているマンションにもかなり影響が及ぶのではないかと思います。どんどん高いものを建てろということであればよいのですが、なかなかそうもいかないということもあって、市だけでやる話ではなくて、地域の方とも連携をしてまちづくりができればいいのではないかと思います。

懸案事項となっている南口の駅前広場については、私、絶対に必要だと思っています。新たな手法で民間の参加も得ながら、開発整備ができればいいのではないかと思います。

南口の駅前広場ができ、そこにバス停ができれば、井の頭通りのバス停もなくなるということで、より交通事情のよい場所に生まれ変わってくるのではないかと思います。パークロードも、バスが走ったりせずに、歩行者専用とまではいなくても、歩行者中心のショッピングモール化も可能性としては出てくるのではないかと思います。そのような検討事項を一つ一つ解決しながら整備を進めていくべきであると考えています。

ただ、それには少々時間がかかるかもしれませんので、先ほど、ご提案いただいておりますが、今、北口で広場としていろいろなイベントをしているような空間もあります。あの下には、防火水槽が入っており、防火的な機能も備えていますが、北口のあり方を様々な面から考える中で、広場の利用方法についても、再度整理する必要があると思っています。

後ほどまた話題として出てくるかもしれませんが、実は、三鷹駅からムーバスを通すことを決定いたしました。ムーバスの新たな路線が増えてくるということもありますので、南口・北口を含めて交通の基盤としては、ますます再整備・再検討をする必要があると思っています。南口については、今、吉祥寺駅周辺の最大の課題だと思っていますので、大いに議論を進めていきたい

と思います。

吉祥寺グランドデザイン委員会も、今年度中に意見をまとめて、皆さんにお示ししたいと思いますが、その中でも、おそらくこういう課題については明確化して、次のステップにつなげていくということになるかと思いますが、ご期待いただきたいと思います。

土・日曜日のバス迂回に関しては、今、返事を申し上げられませんが、非常に混雑をするようであれば、それも一つの暫定的なやり方かもしれません。研究しましょう。

3. 環境浄化と安心・安全なまちづくり

【ご意見】

平成12年頃だと思うが、パークロード商店会で市議会に客引き防止の陳情を行った。陳情が採択され、しばらくの間は警察もよく取り締まっていたが、3週間ほどたつと、もとの状態に戻った。その後、吉祥寺東部まちづくり協議会が主体になって、再度、議会に、つきまとい防止条例をつくってほしいと陳情して、その成果でブルーキャップ(*1)やホワイトイーグル(*2)などの安全対策がされるようになった。ブルーキャップは大変ありがたいと思っているが、パークロードは、昼間はバス、夜は黒服に悩まされている。昨日も、30人ぐらいが駅の前に立っていた。一般の通行客は恐怖感を抱いて通行がしにくくなるのではないかと思う。去年、東京都の迷惑防止条例が改正されて、取り締まりを強化した際には、テレビや新聞でかなり報道され、南口からほとんど呼び込みがいなくなった。再度警察とよく連絡を取り合って、もっと強固な取り締まりをしていただければ、客引きの問題が解消できるのではないかと思う。自分の店の前でやる分にはしかたがないと思うが、駅の前まで出てきてやるということは非常に迷惑なので、市の条例なり東京都の条例をフルに活用して強固な取り締まりをお願いしたい。

【ご意見】

中央線の高架下にいるホームレス問題について、一昨年の暮れ、高架下でホームレスの方が自然の形で亡くなられた。その後、一時ホームレスの方は来なくなったが、今、駐車場の跡地には必ず3名いて、ときには、昼間から酒盛りをしている。夜真っ暗な中にホームレスの方がいると気味が悪いので、高架下の照明をもっと多くしてほしい。また、児童公園では、毎日ではないが、昼夜構わず、ホームレスの方が滑り台の上で寝たり、ブランコで雑誌の整理をしたりしており、子どもが遊びに来ても、親が連れて帰ってしまう。何とか改善できないか。

【ご意見】

駅の中の改札前の広場で、女の子たちに働かないかと、中学生、高校生をスカウトしている黒

(*1) ブルーキャップ…つきまとい勧誘行為等の指導にあたるパトロール隊の愛称。平日は午後1時から8時まで、休日は午後1時から6時30分まで、吉祥寺駅周辺において、つきまとい行為を禁止し、他人の通行を阻害する路上宣伝行為等を適正に行うよう指導している。

(*2) ホワイトイーグル…市内安全パトロール隊の愛称。月曜から金曜(除く祝日)、午前9時から午後6時まで、2台の車にパトロール隊が分乗し、市内児童施設を中心に施設の安全確認、周辺地区のパトロール等を実施している。

服のお兄さんたちがいる。そこにいるお兄さんは、ちょっと二枚目ですから、ついて行ってしまおうようで、子どもを持っている親としてはとても危険なところと感じている。子どもが結構通るので、何とかならないか。

もう一つ、お店の看板が道路にはみ出ている、通行の支障となっている。看板の取り締まりを検討していただきたい。

【市長】

高架下のホームレスについてですが、高架下の公園については、市役所の緑化環境センターで平日はパトロールをしています、なかなかきめ細かなパトロールもできないので、何か嫌だなとお思いのときには、市役所に連絡をいただくか、あるいは、直接、警察に一報いただければと思います。酒盛りなどをしていけば、そういう場所ではないということを強く言えますが、普通に座っている場合には、なかなかそれは難しいです。場合によっては、緑化環境センターだけではなくて、生活福祉課の職員が福祉の面からお話をし、生活保護制度を適用して、民間の宿泊施設に入所を勧めるような方法を取れるのではないかと思います。市役所にご連絡いただければ何らかの対応をいたしますし、緊急性がある場合は、警察に直接お話いただくと、お巡りさんに来ていただけると思います。吉祥寺は、繁華街であり、井の頭公園もありますので、ホームレスの方が多いところだと思います。武蔵野市だけによる解決が難しい場合には、東京都とも連携をとって、ホームレスの皆さんの対策を考えていきたいと思っています。



高架下で暗いというところをご指摘ください。今、市内の街路灯について、照度アップのために電球を変えたりしています。市が把握できない場所があるかもしれませんので、もし、ここは暗いというところがありましたら、市役所にお申し出いただければと思っています。

それから、パークロードの件は、バスが通るだけではなくて、夜になると黒服等がいっぱい出ているということで、家族連れで安心して歩けるような環境ではないですね。ブルーキャップの活動時間は、現在は平日8時までですが、もう少し時間を遅くまでやれば効果があらわれるということであれば、時間を延長することも検討したいと思います。

道路上にかかる看板設置は、原則違法であります。しかし、一つを指導すると、「ほかでも出しているじゃないか」ということで、結構、厳しく強く文句を言われてしまったりしまして、なかなか指導がままならないというのが現状なのですが、商店会でも、道路上というのは公共空間だから、歩行者の安全確保のために敷地内におさめるようお願いしたいと思っています。

いずれにしても、全般的なまちづくりを考える中で、商店会の皆さんにも、ぜひいろいろと知恵をいただき、我々もそれを支援していきたいと思いますが、ともに協力してまちづくりを進めていかないと、問題解決にはならないと思っています。

4. 御殿山J R社宅跡地と泉幼稚園跡地の利用について

【ご意見】

J R社宅の跡地は、現在、取り壊し中で、来年の1月いっぱい取り壊しが終わると業者から聞いている。広大な敷地で、周りは住宅地になっている。民間の会社が開発するので、多分マンションが建つと想像はしているが、市に開発の計画が既に出ているのであれば、その情報を教えてほしい。もし、これからであれば、環境にマッチした建築物にしていきたい。

【ご意見】

泉幼稚園の跡地を市で買っていただくということで大変喜んでいる。地域一丸となって署名運動をしたが、子育て支援の施設とか、子どもの安心安全な集いの場とか、お年寄りと一緒に幼児が遊べる場とか、いろいろ意見をいただいた。この周辺には、そういう施設がないので、ぜひ何か施設をつくっていただきたいが、市の構想があれば聞かせてほしい。跡地問題で、これから検討委員会の設置を考えているのならば、地域の意見を聞いていただきたいので、その中に、ぜひ地域の住民を委員として入れていただきたい。



【ご意見】

泉幼稚園跡地利用に関して市民の意見を聞くという形であれば、タイムスケジュールを示してほしい。また、子どもの施設ということで、青少協として署名にも協力したが、高齢者、乳幼児、障害者の施設など、いろいろな要望が出てくると思う。地域の中に施設の取り合いみたいな形でしこりが残ってしまう心配があるので、市としてどういう施設をつくっていくか基本的なスタンスを示してほしい。

【市長】

まず1点目のJ R宿舎跡地については、かなり膨大な敷地でありまして、12,000㎡ですが、建物の解体が始まっています。市には、まだ具体的に建築計画までは出ていませんが、事前の相談の限りにおいては、そんなに高い建物は建てないで、低層の集合住宅になるということです。もともと第一種低層住居専用地域で、建ぺい率も50%、容積率も100%ですので、そんなに大きな建物は建たないのですが、これから案が出てきた段階で、環境に配慮した施設にしていきたいということで、協議をしていきます。地域の皆さんにも、おそらく計画の段階で協議という場面が出てくると思いますので、何かご意見がありましたら、お話をいただきたいと思っています。

次に、泉幼稚園跡地については、陳情もありましたが、それ以前から、市としてもぜひ利用したいという思いがあり、非常に気になる土地でした。やはり小学校に隣接する敷地であるということ、泉幼稚園という子どもの育ってきた施設であるということから、これからは子どもに関する施設であってほしい、何らかの子育てに関する施設を中心に利用したいという思いで、地主さん等と交渉をしてきました。まだ完全に契約まで至っていませんが、おおむね調整協議が整いつつありますので、ほぼ取得できる状況になっているということをお伝えしたいと思います。

利用法について、これからどうやって具体的に検討するのかということではありますが、まず検

討の仕方自体が決まっています。今、長期計画の調整計画を市民会議で検討いただいています。その中でも、どのような施設が望ましいかという提案をいただきたいと思います。いろいろなご要望をいただいています。すべてのご要望にお応えできるような大きな施設ではありませんので、子育てに関する施設という方向性を踏まえて、調整計画策定の中で、一定の枠組みを決め、その後に、市民の皆さんにもご参加いただきながら、具体的な検討を進めていければよいのではないかと考えています。タイムスケジュールは、明確に決まっています。もう少し時間をかけて、庁内でも議論をしますが、つくるからには方法と目標年、その辺はきちんと定めていきたいと思っています。

いずれにしても、市が勝手につくるような施設ではなく、地域の方にも愛されるような施設にしていきたいと思っておりますので、これからも意見をいただきたいと思います。

(3) 第2部 市政全般についての意見交換(要旨)

1. 健康・福祉

【市長】

高齢者福祉については、ここ数年、国による厳しい制度改革がありました。市としても、制度をきちんと運用する責任もありますが、負担をおかけしている高齢者を何らかの形で支援をすべきという思いがあり、庁内でも検討を進めています。福祉の武蔵野と言われてきましたので、武蔵野らしい福祉のあり方を追求していきたいという思いです。

健康増進の中で、元気な高齢者の方は大いに増えて結構だと思えます。介護の必要な方は手厚く介護していきたいと思えます。市内には百歳以上の方が38人いらっしゃいまして、最高齢は107歳ですが、38名の中で34人が女性ですので、男性の皆さん、頑張りましょう。長生きしてよかったですと思える武蔵野市にしなければと思えます。

高齢者が日頃もっと体を動かせるような場所が欲しいということについては、ご提案いただければ、いろいろな工夫をしていきます。子どもたちが学校に行っているときには、高齢者も公園を使えるのではないかとすることも含めて、公園の利用について見直しをしていきたいと思えます。

なお、公園については、ベンチやブランコがあったとしても、子どもたちが本当に利用しているのかということも課題であり、また、地域の方から「犬と一緒に遊べるような公園ができないか」というご要望もあったことから、現在、境の武蔵川公園で、ドッグラン(*3)を試行しています。また、公園は、基本的には、キャッチボールができないんですが、キャッチボールのできる公園も試行しています。

また、六中のわきに公園を確保したのですが、今の子どもは、空き地で穴を掘る場所もないし、たき火もした経験がないという中で、もっと自然に密接な遊びをできる場所が欲しいということで、プレイパーク(*4)の実験をしています。安全第一ですので指導員も配置していますが、たき火をたいたりとか、木からロープをつるして、ぶら下がったりということで、あまりつくり過ぎない公園の中で、子どもたちがそういう体験をできればと思えます。

介護保険で新たなサービスをとということですが、介護保険料、今までは1割負担の中で、どなたにも7%補助をしてきましたが、この6月をもちまして7%補助を廃止して、新たに低所得者の方に5%補助をするという制度を進めています。ただ、5%補助の該当者が少ないので、補助のあり方について庁内でも再度議論していきたいと思えます。



(*3) ドッグラン…犬専用のスペースの中で、マナーを守りながら、自由に運動させたり、遊ばせたりすることのできる場所・施設。

(*4) プレイパーク…子どもが自分の責任で、自然の素材を使い、自由に遊び方や道具を作り出す冒険遊び場のこと。

(参加者がカードに記入した意見と市の回答・対応方針については23ページをご覧ください。)

1. 敬老福祉の集いについて

【発言意見】

毎年9月末に「敬老福祉の集い」があるが、在宅介護の方で、ヘルパーが付き添ってくだされば行けるという方がいた場合、要支援1～2の方だと、午前中の送りまでは、介護保険の適用範囲内だが、午後の迎えに行く分は自己負担で4,000円ほどかかる。ヘルパー2級の資格を持っていなければ、送迎は無理だと在宅介護支援センターから言われて、本人があきらめたという例があった。ふだん出られなくなっている方が、ちょっとした付き添いがあることであれば、高齢者に頑張れという福祉の集いなので、ヘルパーの付き添いなどのサービスを検討いただきたい。

【市長】

「敬老福祉の集い」は市の主催事業ですから、介護保険枠外で、ヘルパーの付き添いなどの支援ができないか、担当課に状況を聞いて、検討してみたいと思います。

2. 子ども・教育

【市長】

0123子育て支援施設をいろいろなところにつくってほしいということですが、「0123吉祥寺」が平成4年にオープンしました。これは、0歳児から3歳児までのお子さんを親御さんが連れてきて、同世代が集まってくるから、日頃近所では仲間がないという中で、新たな交流も始まるし、いろいろな相談ごとができるということで好評な施設です。

八幡町に「0123はらっぱ」が平成13年にオープンして、好評なのですが、利用者の約4割は市外の方なんです。長期計画の中では、西部地区に「0123」の設置という形で位置づけられていますので、それを含めて議論をしていきたいと思います。

児童館については、桜堤に1カ所あります。施設としては人気もあるのですが、市の一番西側にある関係で、使える子どもたちが限定されており、児童館自体をどうするかについては、調整計画の中でも議論いただきたいと思います。1館だけというのは非常にバランスが悪いと思います。

学童クラブと地域こども館「あそべえ」(*5)の統合について、「あそべえ」というのが小学校全校の中にありますが、放課後、子どもたちが遊べるという施設として、市としては、学童クラブについても、遊びという面では同じ時間帯ですので、連携を工夫いただいているところです。

小中学校教育では、現場教師の自主性を尊重してほしい。それから、小学校教育のあり方について、制度上、教師の雑用が多いと。もっと教育自体にかかる時間を増やしたらということですが、教師のゆとりがないということも言われています。市としても、実際の教育の充実を考えて

(*5) あそべえ…小学校施設等を利用した、子どもたちが自由に集い、遊び、交流できる安全な居場所、自由来所型の遊び場。市立小学校12校で、教室開放、校庭開放、図書室開放を実施している。

いくべきであり、先生の個性にも期待をして、子どもたちと心の通うような授業もできればと思います。

中学校給食は、昨年、市長選挙で公約として掲げてきたもので、今年中に、検討委員会で一定の方向の提案をいただくとともに、会議室での議論だけではなくて、できれば、どこかの中学校で試行してみたいと思います。子どもたち、先生方、保護者の意見を聞いて、きちんとした中学校給食を実現したいので、そういう意見が整理されてきたら、来年度中に、どこかの学校でスタートしたいと思います。

ダウン症候群乳幼児の保育園入所について、現在、1歳からの入園は、その方は認められてないということですが、細かい話は、私はわかりかねる面もありますので、担当の保育課に確認をして必要な回答をさしあげたいと思います。

青少年の居場所が少ないということは、課題として思っています。1つは、武蔵境駅南口に建設する予定の「武蔵野プレイス（仮称）」の中に、居場所という形で確保していこうという計画があります。ただ、全市民を対象とした施設ではありますが、西部地域に建設されますので、全市的に青少年の居場所づくりを考えていかなければならないという思いがあります。若者のための活動の場としては、コミセンもありますが、騒いでいたりすると「ちょっと外行ってよ」という感じになりがちです。居場所をつくり過ぎると、かえって寄りつかないと思いますので、あまりつくり過ぎないような形で何か活動ができるような拠点を考えていきたいと思います。



(参加者がカードに記入した意見と市の回答・対応方針については24ページをご覧ください。)

1. 教師の教育環境について

【発言意見】

友人が教師で市外の公立小学校を定年退職したが、武蔵野市では教師の教育環境がどういう状況になっているかというのを伺いたい。以前、教師は子どもとの関わり合いがたくさんとれて、授業前、給食の休憩でも、放課後でも、子どもと一緒に語り合ったり、寂しい子どもを慰めたりできたが、市外のその学校では600人の子どもたちの中で200人が就学援助などを受けていて、学校の先生が手続きをして市に書類を出すということになっていて、資料づくりが大変だとのこと。また、先日、電車の中で、妊産婦が、ズボンの上にスパッツをはいていて、お化粧品をしていた。そういう人たちが子どもを産んだら、その子どもにマナーを教えることができるか不安を感じている。とにかく子どもの教育問題をよろしくお願ひしたい。

【市長】

今日は、教育長が来ていないので、なかなか明確な答弁ができませんが、前教育部長から現状を説明します。

【企画政策室長】

今は企画政策室長ですが、以前は教育部長だったので、ご説明します。確かに、先生は忙しいです。子どもたちが減ってきて、先生の数も減っていますが、校外指導委員会などもありますので、一人が幾つもの職を兼ねなければいけないという状況にあります。本市は、学習指導員（*6）を学校で入れて、担任の先生を補助していますので、他市と比べて、先生の負担を軽減する策はできていると思います。ただ、人数が少ないですから、運動会や学芸会をやるのでも大変です。教育長を中心にいろいろと考えていますので、なるべく子どもと接する時間が多くなるよう支援したいと思います。

3. 緑・環境・市民生活

【市長】

ごみのポイ捨ては本当に多いです。私も、十数年前に三鷹市の下連雀に住んでいました。当時、玉川上水が流れていないときに、万助橋からむらさき橋までが私の清掃担当だったんです。5年ほど、毎月第1日曜日の午前中に清掃をしていました。当然、水がないので中に入り込んでやるんですが、1ヶ月間で膨大な量のごみが投げ込まれているんです。ただ、通水が始まると、それが減ってきました。環境の美化によって、少し投げ捨て意欲を削減するという抑止力があります。ニューヨークでも、落書きを徹底的に少なくすることが凶悪犯罪を減らす結果になったんです。ごみについては、地域の皆さんにも、見つけたら拾うということをしていただきたいと思います。市では、ごみ不法投棄防止キャンペーンをやっていますが、それも強化をしていきたいと思いません。

JR社宅の整地工事の騒音・振動問題については、都市整備部長から説明します。

【都市整備部長】

JR社宅の当該敷地に関してですが、建設リサイクル法により、一定以上の規模のある建物を解体する場合、市の都市整備部に届け出なければなりません。もう一点は、第一種低層住居専用地域ということで、この中で解体工事等をやる場合の騒音・振動については、東京都の環境保全条例により、敷地の境界線において、85デシベルを超える騒音、もしくは、75デシベルを超える振動を出す場合については、規制することができます。市役所の環境政策課では、騒音測定器を貸し出しています。

【市長】

ホームレスについては、第1部でも説明しましたとおり、市としても見回りを続けていきたいと思いません。

防犯について、街灯を増やしてくださいと具体的な場所をお示しいただきましたので、市でも調査を試みたいと思いません。中道通りやパークロードも、最近、人通りが多く、呼び込みの人

（*6）学習指導員…少人数指導及びティームティーチングの観点から、教員と協力し、児童・生徒の習熟の程度や学習課題に応じた学習指導を行う。

が通行の邪魔をしているとのことですが、防災安全部長から説明します。

【防災安全部長】

黒服が、直接手をかけたり、しつこくつきまとうという行為がよくないというのは、ご理解いただけたと思います。ところが、立っているだけの人については、不快に思う人とそうでない人がいます。店をやっている側にしたら、客に来てもらわなければ商売が成り立たないでしょうが、市としては、完全に全員がアウトと思われることについては強制力を持って取り締まっています。そうでない微妙なところには、ソフトに指導しています。ただし、ソフトにやっているだけでは、なかなか言うことを聞いてくれません。例えば、黒服が、つばを吐きかけたり殴りかかろうとしたり、挑発的な態度をとります。我々は警察と協議して、そういった場合、必ず110番をして、警察で厳しく指導をしてもらうことにしています。ブルーキャップについては、少し時間延長をしてやりたいと思いますが、人数が少ない中でやりますと、今度は、ブルーキャップが身の危険を感じてしまうということもありますので、やるからにはきちんと職員の安全も確保しながらやっていくべきであると考えています。

【市長】

御殿山コミセンにエレベーターを設置してくださいと。市内各地のコミセンは、なかなか満足できる設備が整っていませんので、一時に全部というわけにはいきませんが、要望として言っていただければ、可能な限り改善していきたいと思います。

文化都市にふさわしい美術館をとということですが、私も、美術館については非常に気になっていて、今のあり方でいいのかと疑問に思います。私から美術館長に「前向きに思い切って考えたら」と言っていますが、来館者を増やす工夫など含め、美術館のあり方についても、これから皆さんに意見をいただきたいと思います。

公会堂は、トイレに行くにも苦勞するというところで、何とかできないのかということもあります。通常設備改修等はしていますが、トイレの位置を改造するかエレベーターをつけることになると大規模な改修になってきますので、もう少し行く末を見てから、改造計画をしたらいいと思います。

図書館について、大きな図書館よりも、**地域に密着した図書館**が欲しいとのことですが、今は3館構想という形で、吉祥寺図書館、中央図書館、西部図書館の3つの図書館が3駅にありますので、それを利用していただきたいと思います。さらに、地域の図書館はどうかという点は、ぜひご提案いただきたいと。ただ、今まで幾つか図書室はありましたが、あまり利用されていなかったということもあって、閉鎖したものもありますので、管理や運営において厳しい面もありますが、それを含めて議論をしていいと思います。

市内の大学には、極めて大規模な図書館があります。最近オープンしました成蹊大学の図書館が、蔵書数150万冊というんです。武蔵境の武蔵野プレイス(仮称)は15万冊を予定しています。亜細亜大学の図書館も50万冊です。一般の図書のほか、ビデオ、CDもあるので、大いに使わせ



てほしいと学長にお願いしましたが、現段階では、学外までは貸し出すことは難しいと。ただ、武蔵野地域自由大学に登録されている方については、その大学の図書館も利用が可能になっています。



スポーツ施設のナイター設備をというご提案をいただきました。市内には、土地がありませんので、なかなかスポーツ広場や施設ができません。早朝から深夜まで使えばよいのではと思いましたが、周りは住宅街です。住宅街ということを原則にしますと、朝から日没までというのが一つの使い方なのかと。さらに、近隣に迷惑をかけないような使い方があるのであれば、検討していきたいと思います。

野球場はクリーンセンターの隣にあります。クリーンセンターは完成から20年が経過して、建替えの検討を開始するべき段階をむかえており、今後、野球場を含めて、少し手を加えなければいけない時期が来ます。その時期に合わせて、新たなスポーツ施設の充実を考えてもいいと思います。

(参加者がカードに記入した意見と市の回答・対応方針については27ページをご覧ください。)

1. 井の頭公園のごみについて

【発言意見】

井の頭公園内のごみ箱が全部撤去されたが、朝、公園に行くと、野外音楽堂にすぐごみが落ちていて、周りのマンションにも、袋ごと捨てられていたり置いていかれたりするので、何とかならないものか。

【市長】

井の頭公園については、都立公園ですので、東京都に申し入れていきたいと思いますが、ごみ箱があればあつたで、そこにどんどんごみを捨てていく、家庭ごみまで捨てられてしまうこともあって、公園のごみ箱はあまり置かないというのが、基本的な考え方です。ごみ箱がなくても捨ててしまうというのは、また問題ですが、今度、公園管理事務所の所長と会う機会がありますので、意見交換をしたいと思います。

2. 学校の校庭の芝生化について

【発言意見】

小学校の校庭の緑化、芝生化をぜひ進めていただきたい。市全体としての緑被率を上げる効果もある。テストケースとして、何か考えておられるようだが、それを成功させて、全小中学校の校庭を緑にするようにやっていただきたい。

【市長】

市内のオープンスペースの中で、学校用地は、大きな面積を占めていますから、芝生化すれば緑被率も上がるし、環境もよくなるのではないかと思います。あるいは、子どもたちが走り回って転んでも、そんなにケガをしないということもあって、非常にいいのではないかと思います。

ありました。しかしながら、学校の先生にお聞きする中では、芝生は管理も大変だし、体育でいろいろなスポーツをするには、あまり適さないということで、学校からは、積極的にやろうという声は出ていないんです。

杉並区の和泉小学校で実施をしていますが、管理が難しく、年間で1カ月ぐらいは養生のために使えなくなる期間もあるとのこと。草とりだとか、管理体制も、学校だけではできないので、地域の方にも参加していただかないといけないという中で、私も、予算案で校庭の芝生化を入れていましたが、候補地として手を挙げてくれる学校がないということでもあります。もう少し研究をして、管理も簡単でいろいろなスポーツにも対応できる、学校の授業にも支障がないということであれば、取り入れていきたいと思います。来年は、どこかで実験的にできればということですが、少し長いスパンで検討していきたいと思います。

3. 市民文化会館の利用について

【発言意見】

来月、市民文化会館の小ホールを借りて素人音楽会をやる予定だが、文化会館とやり取りをして驚いた。小ホールは音楽専用とのことだが、素人音楽会なので、ジャズ、レゲエ、タップダンス、ピアノ演奏とかいろいろなことをやりたい。先日、それが問題だと電話がかかってきて、本来、クラシックのみと言われた。素人手品もやりたいのだが、それは芸能劇場でやってくれと。しかし、そちらには、ピアノがない。音楽文化を狭く考えて、なるべく使わせないようにしている。こういうことで、文化事業団というのはいかがなものか。

【市長】

厳しいご指摘だと思いますが、利用率は非常にいいので、担当者としては、今ある設備を最大限使ってもらうために、音楽を狭い範囲で考えたのかもしれませんが。武蔵野市民文化会館は、市民の文化会館ということを原点に持つべきではないかと思います。本市には知的な興味をお持ちの方が多々いらっしゃると思います。あそこの大ホールでやる様々な催し物についても、評価をいただいている面もあります。一方で、市民利用というものをもう少し考えてもいいのではないかと、音楽以外で利用されるのは適切でないかもしれませんが、音楽を使うという限りにおいては、いろいろな音楽があるので、それはそれでいいのではと思います。

4. 市民大運動会について

【発言意見】

市民大運動会は今後も継続してやるのかどうか、市長のご意見をお聞きしたい。私は、もう十何年、手伝いをやってきたが、以前から比べたら、参加者が減ってきている。その点で、考えてもいい時期になっているのではないかと。

【市長】

市民大運動会については、今年は晴天の中で開催できました。それぞれが楽しんでいただいて、野菜などの景品も持っていかれて、参加された方は満足だったのではないかと思います。準備は大変です。毎回、実行委員の方にいろいろ反省、課題をいただいて、少しずつ改善をしてきました。また、近々、実行委員に集まっていただいて、今年度の課題と来年度に向けての方向性を

議論いただくこととなりますが、やられてきた方の意見も尊重したいという思いとともに、体育の日ですから、市内各地でいろいろなスポーツの取り組みがあつていいのではないかと。全員集合と言っても、13万5,000人の市民が全員集まれるわけはありませんので、ある一定の人数になりますが、そういう中央大会もよし、かつ、地域でもいろいろな取り組みがなされるようなやり方もいいのではと思いますので、皆さんの意見を聞きながら、見直すべきことは見直していきたいと思います。

4. 都市基盤

【市長】

吉祥寺で荷さばきの問題がありました。荷さばき車のスペースがないということもあり、一つは、地下を考えていくことも議論をいただいているところです。それを踏まえて、計画について検討を進めていきます。

丸ノ内線を延伸して吉祥寺までと。南町コミセンのタウンミーティングで、井の頭線を延伸して西武線までつなげたら、西武線のお客さんが吉祥寺に来るんじゃないかというご意見をいただきました。なるほどと思いましたが、丸ノ内線をつなげてくると、都心に行きやすくなってしまふということもありまして、これは議論が必要だと思います。



吉祥寺駅南口交番前の交差点は、歩行者と自動車が混雑して交通量を制限しているの、人と車が立体交差をする施設をとということですが、三鷹駅南口はペDESTリアンデッキが設けられて、駅から反対側の建物に行くことができ、下は車が通っています。私は、なるべく人工物はつくりたくないと思います。駅に下りたら、広がりがある空間があるといいとは思っているのですが、現状では、そのような設備がないため、交通混雑が緩和できないというジレンマを抱えていますので、施設の設置や、あり方について議論

をしていきたいと思ひます。

駐輪場については、こんなところに駐輪場をつくったらどうかということがありましたら、あるいは、ご自身の土地をいただけるものであれば、ご一報いただければと思ひます。

ムーバスに關しまして、吉祥寺東循環の路線変更は可能か、具体的に、テンミリオンハウス「そへらの家」を回ってほしいとのことですが、ムーバスは、今年度中に、新規2路線がスタートします。一つは、三鷹駅から吉祥寺を回って、井の頭通りを通り、三鷹駅に戻ってくるという路線です。もう一方の三鷹駅と武蔵境を結ぶ路線は、三鷹市域も通るものなので、三鷹市と協定を結んで共同運行しようということになりました。三鷹市でも運賃200円のコミュニティバスをやっていますが、この路線はムーバスベースですので、料金も100円を予定しています。この結果、市内ほぼ全域で、バス路線の空白地域がほぼ解消されますので、これで、ムーバスの整備は一段落したと思ひますが、10年も過ぎますと、最初に開設した路線のバス停付近も含めて、いろいろな条件が変わってきていることは確かです。新規路線をつくって一段落しましたら、今度、従来路線について、うまく回っているのか検証していきたいと思ひます。

南口広場についても、多くの声が寄せられていますが、いろいろ条件も出てきますので、南口全体の整備という中でとらえていきたいと思います。

道路については、都市整備部長から説明します。

【都市整備部長】

パークロードの改修について、全面的な改修は、現時点では考えていませんが、維持補修的な観点から、今年度、部分的な改修を考えています。七井橋通りについては、非常に古く、昭和50年代に道路法の区域変更をしまして、現在、用地買収は50%程度の進捗です。今後についても、ご協力いただきながら整備を進めていきたいと考えています。

【市長】

三鷹駅からむらさき橋の御殿山通りは、現在、用地買収は70%済んでいて、整備は平成20年度中の完成を目指しています。御殿山通りの反対側の「風の散歩道」は、私が住民のときに、なるべく車道を狭めてもらって、歩道を広くしてほしいという住民構想案を地域の方と一緒に三鷹市に提案したんです。それがもとになって、「風の散歩道」をつくっていただきました。三鷹市側の「風の散歩道」に負けないような御殿山通りにしたいと思います。その延伸の部分、井の頭公園の文化園の南側についても、その後、歩道部分を広くした形で伸ばしていきたいと強く思います。

(参加者がカードに記入した意見と市の回答・対応方針については29ページをご覧ください。)

1. 三鷹駅北口のロータリーについて

【発言意見】

この間、雨の日に三鷹駅の北口に行ったのだが、ロータリーの広さを削らないと、大変な混雑になる。二重、三重に民間の車が進入してきて、三鷹駅まで行くのに、かなり待たされた。私は、去年1月に夫婦で品川から転入してきたが、その2週間後、妻が昼間に歩いていたら、後ろから自転車にぶつけられて尾てい骨を折り、2カ月入院した。自転車のマナーが非常に悪く感じた。TBSラジオでも、三鷹駅周辺における自転車の走行マナーや自転車の乗り入れ台数についての放送があった。ある都市で、高校生が無灯火で携帯電話をしながら自転車で走行していて、後ろから50歳の要職にある女性をひいてしまった。その女性は骨折し、5,000万の損害賠償判決が出た。駅や交番などで、ぶついたらこうなるという掲示をしないと絶対に直らない。

【市長】

三鷹駅北口については、具体的な案は出ていないのですが、民間の超高層マンションの開発が計画されているようです。利用客も増えてくる中で、三鷹駅北口の交通混雑が懸念されます。ただ、乗用車が駅前を通らずに東西を通過できるような準幹線道路も考えていきますので、不要な車は駅に入ってこさせないということをして、再度、交通混雑の解消に向けて議論をしていくべきだと思います。

暴走自転車対策もケガだけではなくて、三鷹市では、自転車にぶつけられて亡くなられた方も出てしまいました。そういうふうにならないようにマナーを徹底する。ただ、「皆さん、注意しましょう」と言うぐらいでは伝わりませんので、厳しく言うところは厳しく言うという形でいきたいと思っています。

2. ムーバスの路線見直しについて

【発言意見】

ムーバスですが、一番早く開設した路線の見直しをしていただきたい。ムーバスの東循環は、最初に走った路線だが、杉並区の方たちが、もう停留所をつくるのは嫌だということで、吉祥女子中・高前の停留場を通過後、次の停留所までの間隔が長いまま、五日市街道に出してしまう。杉並区との境をわざわざ無理して通過しなくても、武蔵野市の中を通ることを早く考えていただきたい。テンミリオンハウス「そ~らの家」に來ている方は、ムーバスを使う率が非常に高い。

【市長】

担当課では、まず2つの新規路線の開設に力を入れ、そちらが一定程度、軌道に乗った後に、再度既設路線の見直しをしたいと考えています。本日、ご要望を伺いましたが、今後、見直しの際にも、ぜひご意見をいただきたいと思います。

5. 行・財政

【市長】

御殿山1丁目の世帯数・人口は、10月1日現在、1,051世帯、男性822人、女性915人、計1,737人となっています。市ホームページでも、町丁目ごとの世帯数・人口データを掲載しております。

泉幼稚園跡地については、市としてこういう施設という形で枠組みをお示しした後で、皆さんにも意見を聞いて、具体的に施設づくりをしていきたいと思っています。市から枠組みをお示するまで、意見を温めていただきたいと思っています。



市民に対する慶弔のおつき合いについては、市長交際費がありまして、私が市長になる前までは、昨年の額で550万円。その前は800万円とか900万円という額でした。私は、選挙のときに、市長交際費を100万円以下にしようということをお公約として掲げました。市民との交際が減るのではということで、議会ではいろいろ言われましたが、私としては、公金ですから、なるべく工夫をして削減をしていく。同時に、礼を失しないようにいろいろ地域にも出ていくということで、例えば、市長になってから半年間で200件以上のイベントに出席させていただきました。交際費を削減して、交流が減ったのかということ、そうでもなくて、やり方の問題かと思っています。私は、交際費の支出基準をきちんと設けてまして、1つは、お葬式には行きますが、公金として香典は差し上げないということで、交際費から削りました。それから、飲食を伴う会合については、自分が飲み食いする分は会費としてお支払いする。昨年10月からこの9月まで、60万円ぐらいおさまっています。さらに課題があるようであれば、またご指摘をいただければと思います。なるべく削れることは削っていきたいということで挑戦をしています。かといって、どこも行かないということではないので、お誘いいただければ、出向いてまいります。

武蔵野市が全国に先駆けての福祉・医療・健康に希望ある政策を推進することを望みますとい

うことですが、日本一を目指すということではなくて、市民の方が満足できるというのが第一だと思います。その結果として、他市と比べて優れているということは結構だと思いますが、日本一を目指すための市政ではなくて、市民の満足度を増すための市政だと認識しています。課題については、日頃からお寄せいただき、解決を検討したいと思います。高齢者の皆さんも、生きがいを持って過ごせるまちであってほしいし、子どもたちも夢を描けるような武蔵野市であってほしいと思います。私だけが頑張ってもなかなかいいまちはできませんので、皆さんの力と声をいただきながら、一緒になっていいまち・御殿山、吉祥寺南町、そして、いいまち・武蔵野市を一緒につくっていきましょう。

(参加者がカードに記入した意見と市の回答・対応方針については33ページをご覧ください。)

1. 市長交際費について

【発言意見】

市長交際費に関して、市長のお考えは立派だが、市長として、市民の方のどこそこにお伺いするときは、市のためにいろいろ尽くしてくださったということへのお礼が多いと思う。たとえ税金でも、市長は市民を代表して、私たちが言えないお礼を市民の方に言っていたらいいのだと思うので、常識から考えて、お気持ちをお届けいただけるとありがたい。

【市長】

香典の話も、いろいろ議論がありました。しかし、私自身が心を伝えるということで、今は直筆のメッセージカードも添えて行くようにしていますし、ある程度、理解をいただいていると思いますが、課題としていただきましたので、また検討していきたいと思います。

(4) 閉会のあいさつ

【御殿山コミュニティ協議会会長】

予定の時間を大分過ぎてしまいまして、申しわけございませんでした。それだけ活発な、いろいろな交換ができたのではないかと考えております。

会の途中で、市長がキャッチボールのお話をされましたが、私は、もう少し意見のキャッチボールができたかと思いました。けれどそこに時間的な制約があって不可能だったのは残念でした。実は、市長の交際費について書いたのは私で、もうちょっとお話をしたいと思いましたが、時間がありませんでした。

皆さんご存じのように、このコミセンができて25周年を迎えることになりました。当時は、バリアフリーというのはまだありませんでしたが、今は、高齢者も増え、2階に行くには、車イスを運ぶのに何人かかっても難しい、下りるときに危険だということもあります。コミュニティセンター自体も、市を中心にそろそろ見直す、または、階段で車イスを運ぶような新しい機械もできているようですので、それを取り入れるとか、時代やニーズに合ったコミセンにしていければと思っています。やはり市長のご協力がなくては話が進みません。そのような幾つかの宿題を抱えながら、本日のタウンミーティングを閉じさせていただきたいと思っております。

土曜日の夜、このように遅くまでおつき合くださいましたことを非常にうれしく思いますし、感謝申し上げまして、閉会の言葉にさせていただきます。本当にありがとうございました。

【市長】

どうもありがとうございました。私の話が長くなってしまったようでして、時間をオーバーした分は、私が話し過ぎたのではないかと考えております。



市長として、1年経過しますと、話したいことがいっぱい出てきて、前市長を、「話が長い」なんて批判をしておりましたが、自分自身も話が長くなってきたようです。これは大いに反省をしたいと思います。多分、皆さんも言い足りないと思われた方が多々いらっしゃると思いますが、それが成功であります。ぜひ、次回もまた皆さんとの意見交換の場を続けたいし、コミセン単位ではなくても、例えば、南口問題一本で絞って意見交換をしようということでも結構だと思います。要望をいただければ、私もどんどんまいりますので、一緒に意見交換をいいまちをつかっていきたいなど。私だけでは、到底まちづくりはできません。決断はしますが、意見はやはり皆さんに聞かないといけないし、一緒に手を取りあっていいまちにしましょう。

本日は、どうもありがとうございました。



2. 参加者がカードに記入した意見と市の回答・対応方針

①健康・福祉

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
高齢者福祉	1	最近われわれ年金生活者に対して、医療費の値上げ等々老人圧迫の政策がなされている。このような横暴の政策に対して地方から反対の声を上げていく必要があると思います。	老人医療費について、一人当たりの医療費は年々上がっており、このままでは医療制度が崩壊するおそれがあるため、現役世代と同等以上の収入のある方からは現役世代と同じ3割負担をしていただく改正が行われました。収入の低い方は今までどおりの1割負担となっています。
	2	敬老福祉のつどい。ヘルパー介助。介保の限度額内におさまらない。	敬老福祉の集いは、多くの方に参加していただけるように、送迎用の大型バスとマイクロバス合わせて37台を借り上げるとともに、約220名の日赤奉仕団のみなさんのご協力と30人の職員を配置して、バスの添乗及び会場内整理・誘導等を行っています。個々にヘルパー介助が必要な方に対してどのような支援ができるかは、今後の課題として検討します。
障害者福祉	1	障害者自立支援のために、技術を身につけさせ、働くことのできるプランを実行しています。武蔵野市を中心に活動しています。同様に、高齢者のための健康支援センターに協力を申し出ましたが、取り合いませんね。中野区役所、井の頭精神病院で障害者支援の講座を開いています。	本市では毎年、精神保健福祉に対する理解を深めるために講演会を主催して啓発に力を入れています。本年10月には障害者就労支援センター「あいる」を設立して、自立支援の重要な要素である就労支援強化に取り組んでいるところです。また、健康づくり支援センターでは、障害者だけを対象とした事業は考えておりませんが、生活習慣病予防とシニア活力アップを2本の柱に、集団全体の健康を改善させる働きかけとして、健康づくり推進員、人材バンクとともに健康づくりの啓発・きっかけづくりを行っています。
介護保険	1	利用料7%補助打ち切り後の新たなサービスを。	介護保険利用料の10%のうち7%相当分を補助する制度は、旧制度からの激変緩和を目的としたものであり、所期の目的を達成したと考えられることから、平成18年6月利用分までで終了しました。7月利用分からは、低所得の方に限り訪問介護関連利用料10%のうち5%相当分を補助しています。 市では、高齢の方が、要介護の状態になることを防いだり、状態の悪化を防いだりする介護予防事業に重点を置いた支援を進めていきたいと考えています。
	2	介護利用料7%始めいろいろな制度を以前のまま続けてほしい。	

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
健康増進	1	健康づくり支援センターのその後が見えません。テニスコート、体育館等、元気なお年寄りが増え、いつもいっぱいです。現在の健康を維持するためにも、小さくてもよいのであちこちにこのような施設を増やしてほしい。	健康づくり支援センターは、人材バンクの協力により、健康づくりの集い、出前講座の実施、コミセン文化祭への協力等の形で、公募市民による推進員を地域との架け橋に、健康づくりの啓発・きっかけづくりを行っています。市域の狭い本市では施設を増やすことは困難なため、今後もこのような「地域での活動」を中心に行ってまいります。現在、身近な場所のできるウォーキング教室、民間スポーツクラブでの健康づくり事業、既存の団体を紹介する健康づくり活動情報誌の作成、自宅でできる体操の公開講座及びケーブルテレビでの放映、通信教育等の事業など、様々な形で健康づくり支援活動を実施しています。
	2	病院と提携した健康講座を実行していますが、地元市民のためにも協力したいと考えています。武蔵野市は、福祉・医療にかけて先駆者であってほしいので、提案をきいてほしい。	市では、健康推進計画等の計画に基づき活動を行い、市民への健康づくりを推進しています。保健センターでは医師の講話を含めた健康講座等を実施し、また、地域においては健康づくり人材バンクの協力により、市民公募の健康づくり推進員が橋渡し役となって地域住民に対する出前講座、健康づくり集会など健康づくり啓発活動を行っているところです。具体的なご提案をお寄せいただければ検討したいと考えています。
福祉計画	1	天下一の武蔵野市が全国にさきがけての福祉・医療・健康に希望ある政策を推進することを望みます。	平成18年3月に策定した福祉総合計画に基づき、誰もが住みなれた地域で安心して暮らせるまちづくりを推進して行きたいと考えています。特に、介護予防という考え方が導入され、より福祉・医療・保健の連携が重要になってきました。このような方向で新しい施策・制度を研究していきたいと考えています。

②子ども・教育

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
子育て支援	1	0123はらっぱを何度か利用しました。とっても素晴らしく、子どもも大喜び！！例え話のできない1才児も、友達を求め仲間を欲します。が、なにしろ遠い！小さな子どもを連れて、武蔵野のはずれまでは・・・市内のあちこち(泉幼稚園跡地)にぜひ0123を！	0123施設の設置や泉幼稚園跡地利用については、今後策定される長期計画調整計画の中で検討していきます。
	2	児童館が東部にない。桜堤は遠すぎる。	児童館の今後のあり方については、「あそべえ」「0123」など子育て支援施設との関連を整理するとともに、第四期長期計画調整計画を策定する中で市民のご意見をいただきながら検討していきます。

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
保育園	1	<p>ダウン症候群乳幼児の1歳からの保育園入所を許可してください。</p> <p>夫婦共働きで武蔵野市での生活を考えておりますが、市に問い合わせたところ、ダウン症候群の子どもは「障害児」扱いとなり、保育園へは2歳からでないと入所できないというお話でした。</p> <p>国で決められている育児休業が1年間のため、1歳になったら保育園に預けて職場復帰する予定でしたが、このままでは退職せざるを得なくなってしまう。</p> <p>ダウン症の場合、染色体の検査で、生後すぐに医療機関で判明することが多く、保育園への通常入所ができないのが現状です。しかし、他の障害(発達障害・知的障害など)の場合は、生後すぐにはわからないので、保育園入所後に障害があると判明しても、そのまま保育園で預かってもらえるようです。</p> <p>現在の条例では、ダウン症の子ども、障害のある子どもを産んだ場合、退職しなくてはならないと示唆されているようで納得がいきません。せめて法的な育児休業が明ける1歳からの入所を検討していただけないでしょうか。(手紙を抜粋)</p>	<p>市立保育園の障害児保育は、保護者の就労等児童の保育に欠ける要件の有無に関わらず2～5歳児を対象に実施しています。定員はおおむね各園2名としており、2名に対し1名の保育士を加配して、必要な配慮を行いながら保育しております。障害児保育の児童については優先的に入所枠を確保し、残った枠でその他の児童の選考を行っています。</p> <p>障害児保育の入所については、専門医受診や観察保育を実施し、医師等が判定委員となっている障害児保育判定会議で統合保育の適否について判定しています。集団との関わりや他の児童との関わりについては2歳児程度から判定が可能になると考えておりますので、障害児保育の対象を2歳児からとしています。</p> <p>障害児保育を申し込む児童は、療育機関で専門的な療育を受けてから、保育園という大集団での生活経験を求める方が多いようです。</p> <p>入所後に障害があることが判明した児童については、その児童に対してより配慮した保育体制を整備するために、改めて障害児保育での申し込みをご案内することもあります。</p> <p>市立保育園の障害児保育は、児童の福祉向上という観点から、一定の制度に基づいて実施しておりますが、障害児保育であっても保護者の就労支援という観点の必要はありますので、今後研究していきたいと思っております。</p>
学童クラブ	1	<p>学童クラブとあそべえを統合できませんか？</p>	<p>地域子ども館「あそべえ」は、保護者と地域社会が子どもを育てるという考えから学校施設を利用して子どもたちの居場所づくりや異年齢児童の交流を目的として、平成17年4月より教室、校庭、図書室開放の三つが整備され全12校で実施しております。利用については、自由来所型で費用は無料です。</p> <p>学童クラブは、放課後監護を受けられない低学年児童の安全を確保し、健全な育成を図る事業です。学童クラブと地域子ども館「あそべえ」の連携については、オセロ、将棋大会などのイベント時や避難訓練、不審者対策訓練を合同で実施しています。</p> <p>第四期基本構想・長期計画や第二次子どもプラン武蔵野で学童クラブと地域子ども館の連携は研究課題となっておりますので、今後もこのような機会を作っていくながら、連携について工夫していきたいと考えています。</p>
小・中学校教育	1	<p>市立小中学校の現場教師の自主性を尊重してほしい。</p>	<p>学校長のリーダーシップの下、全教職員の創意・工夫を生かした教育活動が適切に実施されるよう、支援体制の一層の充実に努めていきます。</p>

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
小・中学校教育	2	子ども、教育問題・小学校教育のあり方について・制度について 現場教師の雑用が多い。その為、子どもに関わる時間が少なくなる。	現在でも、各学校の教育活動をサポートするための様々な人的支援や条件整備を行っており、今後も支援体制の充実・強化を図ることにより、先生方が子どもたちに関わる時間の保障に努めていきます。
中学校給食	1	中学校給食を早急に実施してください。その際、民間への委託はしないで、校内調理をお願いします(安心・安全面からも)。	現在、中学校給食検討委員会で、中学生にとって望ましい給食のあり方などを検討いただいています。家庭の役割、献立、調理のあり方等も検討されています。その検討内容などをもとにして、中学校給食実施計画づくりを目指します。
	2	要望が取り上げられているが、それを必要としない家庭も少なくないと思えます。家庭の役割を求める方向も必要ではないでしょうか。	
	3	中学校給食は実現できるのでしょうか。いつ頃から？	
青少年施策	1	青少年の健全な居場所がほしい。	現在市内に青少年に特化した施設はありませんが、武蔵境駅南口の農水省食糧倉庫跡地に図書館機能中心に青少年活動機能などを有した施設(「武蔵野プレイス(仮称)」)の建設を計画しています。この施設における青少年活動機能については、「青少年の居場所」というコンセプトに重点を置いています。設置場所は武蔵境ですが、全市を対象とした施設です。また、長期計画調整計画の策定においても、青少年の居場所づくりについて、検討していきます。
	2	第四期長計の中、長い間青少年育成に関わって、また青少協の名が記入がありません。青少協に期待するのか？(何を)又は、必要と考えていないのか？	各地区青少協の方々には、青少年に対して、ジャンボリーや地域の事業等を通じ様々なご支援、ご協力をいただいています。今後とも児童青少年の健全育成のための様々な活動を展開していただけるよう期待しています。

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
青少年施策	3	中高生やニートの若者のための積極的なボランティア団体・活動を明るく、楽しくできる場がほしい。若者が集まるべき。楽しく。	中学校教育では、望ましい職業観や勤労観を培うため、職場体験やボランティア体験などの取り組みの充実にも今後も努めていきます。 中高生に対しては「中高生リーダー講習会」を実施し、保育体験や市や地域で実施する様々なイベントにボランティアとして活動しています。 ニートに対しては、子育てSOS支援センターやハローワークと連携をとりながら、各自に必要な情報を提供していきます。

③緑・環境・市民生活

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
ごみ	1	ゴミのポイ捨てについて 街路樹の植込みの中や歩道に飲料水の空き缶やビン、煙草の吸殻等が掃いても掃いても捨てられています。	市では、環境美化推進員と協働で環境美化タウンウォッチング・タウンクリーニングを実施し、市内13町について、美化状況の調査と清掃をしています。植え込みごみ等についても調査報告により把握しており、環境美化推進員と協働して、継続的にタウンクリーニングを実施していきます。
環境	1	御殿山1丁目10に住んでいる者ですが、JR社宅の整地工事につき、工程表をもち挨拶には来たが、内容については特に説明はなく、始まったら毎日音と振動に悩まされています。大型のユンボによるもので、もう少し小型で振動の少ない機械を使って工事をできないか問い合わせしてほしい。	当該工事につきましては、法令に基づき、騒音や振動を発生させる作業(特定建設作業)を行う旨、届出がなされています。市では、10月18日以降近隣住民の方からの相談を受け、現場調査及び振動測定等を実施しましたが、法令による規制基準を超過した状況を確認できておりません。しかし、解体作業が長期にわたり、とりわけ近隣の皆様がお困りと感じていることを踏まえ、振動被害をより低減できる作業方法をとるよう要請しているところです。
公園	1	・井の頭公園のゴミ箱撤去後の対策を。とてもきたない。 ・池の湧き水復活がんばって！！	井の頭公園のごみ対策については、管理者である東京都に申し入れをいたします。 井の頭公園池の湧水涵養域については、武蔵野と三鷹市域の約8km ² と想定されていますが、そのうちの6km ² が玉川上水を挟んだ武蔵野市域と言われています。このことも踏まえて、雨水の流出を抑制するため、市では浸透施設の設置や透水性舗装の施工等を積極的に行っています。また、個人住宅の新築や改築時に、あるいは既存住宅についても、浸透柵や浸透トレンチの設置に協力いただくとともに、助成制度も設けて、都市型水害の軽減や、地下水の涵養を図っています。
	2	高架下公園のホームレスの件、長年のことなので、いちいち市に電話できません。少し、見回りを願います。	平日行っている公園パトロールの回数を増やすとともに、警察等と連携し対応します。 また、「ホームレスの自立の支援等に関する特別措置法」に基づき、生活福祉課の職員が福祉の面から、お話をし、保護をする方法もありますので、生活福祉課(Tel. 60-1849)にご連絡いただければ随時訪問して対応しております。なお、平成17年度では、37名のホームレスの方が生活保護受給に結びついています。

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
防犯	1	南口の丸井横も大方にぎやかになったが、その近くの横道が暗いので、街灯を増やして下さい。	この場所は、街路灯の照度アップ計画に基づき平成16年度に照度アップを行い、東京都ガイドラインの3ルックス以上を確保してまいりました。ご指摘の場所が特定できませんので、具体的な場所を道路課(Tel60-1857)にご連絡いただければ再度調査した上で、既設街路灯の灯具を取り替えることを基本に対応していきます。
	2	御殿山1丁目です。街灯を増やして下さい。JR社宅の西側です。	場所が特定できませんでしたので、具体的な場所を道路課(Tel60-1857)にご連絡いただければ、調査し検討していきます。
	3	中道通りも最近人通りが多く、各飲食店の呼び込みの人が通行の邪魔をしている。何とかならないか。	市では「武蔵野市つきまとい勧誘行為の防止及び路上宣伝行為等の適正化に関する条例」に基づいて、「勧誘行為等適正化特定地区」でのつきまとい勧誘や通行を妨げる宣伝行為については指導しています。また、悪質な場合は警察に通報しています。しかしながら、中道通りは「勧誘行為等適正化特定地区」ではありませんので、特定地区の拡大については、状況を見て検討していきます。
市民活動	1	・御殿山コミセンに調理室、エレベーターなど設置してください。 ・御殿山コミセンでも、瀬戸物のリサイクル、リユースのために、置き場をつくってください。	瀬戸物リサイクルなどのご要望については、御殿山コミセンの管理運営をお願いしている御殿山コミュニティ協議会にお伝えします。 調理室、エレベータの設置など、大規模な改修が必要なものについては、既存施設の取り壊し、土地・建物の関係などから非常に困難な課題と考えます。
生涯学習	1	文化事業団の役割 クリエイティブな活動を支え、市を活性化する期待。 現状 ・規則のための規則 ・市民の役に立とうという気概がない	武蔵野文化事業団は、それぞれの特色を持った7つの文化施設を管理運営し、それぞれの文化活動の目的にあった利用ができるようになっていきます。例えば、市民文化会館は大・小のホールが設置されていますが、大ホールは多目的の行事に利用でき、音楽会、バレエ、ダンス、古典芸能等幅広く利用できます。小ホールは音楽専用ホールになっているため、一定の制約を設けています。市内には多くの施設がありますが、ピアノが設置されていない施設や、音響効果等、目的によっては適さない場合もありますので、予め各施設にご相談いただくようお願いいたします。各施設とも多くの市民の方々に気持ちよく使っていただくことが市民サービスの基本であると考えています。なお、各ホールとも毎年70%以上の利用率であり、都内の施設と比較しても高い利用率となっています。
	2	美術館の目玉になる作品を一点是非持ってほしい。寄贈のものだけではダメ。	市の所蔵作品につきましては、記念室を設置している浜口陽三(銅版画)と萩原英雄(木版画)の作品が全国でも屈指のコレクションとして評価をいただいておりますが、一般的に優れた美術作品は高価なものが多いため、その購入については市の財政状況や作品の必要性等を考慮し、慎重に検討していきます。

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
生涯学習	3	文化都市にふさわしい美術館を。今のF. Fビルの美術館ではお粗末です。	都内近隣には数多くの美術館がありますが、この中で武蔵野市らしい美術館のあり方について今後も研究を続けていきます。
	4	公会堂について 新築は難しいようですが、内部の改造は必要ではないかと思えます。 2階のトイレが階段と階段の間にあるため、車椅子(身障者)は大変困っています。 エレベーターもない為に2階までいつも運んでいます。	エレベーターの設置については、かねてよりご要望をいただいておりますが、公会堂自体が大変古い建物であり、施設の大規模な見直しと多額の費用が必要となるため、実施が非常に困難となっています。しかし、第四期長期計画調整計画の中で、その可能性について検討します。なお、トイレについては大規模な改修になるので、今後研究します。
	5	大きな図書館より町に1ヶ所以上の図書館を。本を読む、本に親しむ環境づくりを！	図書館の設置については、3圏域(駅勢圏)に一つずつ作るという計画を第二期基本構想・長期計画の中で策定して以来、その実現に向け実施してきました。第四期基本構想・長期計画においては、武蔵境駅南口の新公共施設建設による図書館の機能拡充や、IT技術を活用した新たな図書館サービスの展開、現行サービスの充実等のソフト面の充実を今後の図書館の方向性として位置づけています。長期計画調整計画の策定の中で、市民が本に親しめる環境づくりについてさらに検討していきます。
スポーツ	1	市営球場に是非ナイトー設置をお願いしたい。	ナイトー設備を設置すると、光の問題だけでなく、騒音問題も発生し、近隣の住民に大きな影響を及ぼすこととなります。また、クリーンセンター建替え計画との関連もあります。そのため、近隣住民の方々の意向を尊重し、クリーンセンターの建替えも視野に入れながら総合的に判断していきたいと思えます。

④都市基盤

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
交通	1	南町交番前の交差点は、歩行者と自動車が混雑して交通量を制限している。人と車を立体交叉する施設を。	吉祥寺駅西口交番前の交差点ではないかと思えますが、ペDESTリアンデッキ等立体化にするには歩道など全体的にスペースが足りないと考えます。また、仮に設置したとしても、駅施設へのアクセス等の関係からしても、利用は非常に少ないものと思われれます。
	2	荷さばきの車、自転車は地下へ	吉祥寺グランドデザイン委員会の動向を踏まえ、今後研究していきます。

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
交通	3	丸の内線の地下鉄を吉祥寺までのばす。そして地下を利用して駐車場とする。	荻窪以西、吉祥寺まで丸の内線を延伸することについては、吉祥寺の地下に支障物件も多く、物理的に困難であり、また、工費・工期的にもかなり大規模な事業になると考えています。 吉祥寺駅前地区の道路の下などを活用した駐車場等の施設設置については研究いたします。
駅周辺整備	1	三鷹駅(北口)ロータリーの件	三鷹駅周辺の道路空間の整備については、市の第四期基本構想・長期計画の中でも重点課題に位置付けており、今後検討してまいります。
	2	吉祥寺駅大地下街をグランドデザインにしよう!	吉祥寺は回遊性を基本としたまちであり、この良さを活かして、吉祥寺がまち間競争に勝ち残るには、地上レベルをいかに快適な空間にするかが、大きな課題と考えています。そのため、地下利用としては、地下街というより、吉祥寺の楽しさを支えるバックヤード機能(駐車・駐輪・荷捌き等々)の設置を研究いたします。
自転車	1	八丁通り動物園の横です。無灯の自転車が多い上に街灯が少ない。	夜間、灯火して自転車走行することは基本的ルールですので、多くの自転車利用者に対しルールを守り、良識あるマナーでの走行を今後も関係機関と協力しアピールしていきます。なお、ご指摘の夜間の無灯火走行をはじめ、歩道上を歩行者がいるにもかかわらずスピードを上げて走るなど、いわゆる「暴走自転車」の問題が顕著化していることから、市では「自転車安全利用促進検討委員会」を立ち上げ、学生や市民等とともに現在検討を行っています。 八丁通りの街路灯については、他の場所と比較して、設置間隔や照度不足はないと思いますが、JR御殿山住宅付近の灯具については至急明るいものへ取り替えます。なお、道路全線の灯具を現状より明るいものへ替えるには、隣接市民の合意をいただければ予算の範囲で対応していきます。
	2	吉祥寺駅からジブリ美術館までの大通りは、子ども連れも車イスも通るのに、暴走自転車も無灯火自転車も多いので、「降りて押して歩く」地区などの指定ができませんか。	吉祥寺通りの歩道については自転車走行が可能ですが、自転車が走行する際は、歩道の車道側を徐行しなければならない、また、歩行者の通行を妨げるときは一旦停止することと道路交通法では定められています。しかし、このようなルールを無視した、いわゆる暴走自転車問題が顕著化していることから、市では現在、「自転車安全利用促進検討委員会」を立ち上げ、対策の検討を行っています。
	3	自転車の安全マナーについて話したい。	現在、市では「自転車安全利用促進検討委員会」を立ち上げ、走行マナー、ルールを無視したいわゆる暴走自転車の防止対策の検討を行っております。ご意見、アイデア等ございましたら、是非、交通対策課までご連絡いただければと思います。

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
自転車	4	駅前(特に南口)の自転車問題は監視員を立たす。たまに撤去などでは解決しない。地下利用や駐輪場を増やすなど、抜本的な改革が必要。是非お願いします。	駐輪場用地については、関係課が連携し確保に努めておりますが、駅周辺ということもあり厳しいのが現状です。しかし、今後も用地確保に鋭意努めるとともに、抜本的な対策として、地下利用も含めた立体化等の研究も行っています。
	5	駐輪場、駅近くの方々が良いが、少し遠いと困ります。何とか買い物に便利の良い駐輪場を考えてください。	買い物に便利な駐輪場となりますと、買い物先の店舗や商店街の中ほどにあることが最良であると思います。市では、今後も買い物客に利用しやすい駐輪場の確保に努めるとともに、大型店や商店会の方々とも話し合い、商店会等としての駐輪場も設置いただけるよう要望していきます。
	6	井の頭通りをまたいでいる井の頭線ガード下に駐輪されると歩道としても幅が狭く、障害者の方々は通ることが大変ですので、その場所だけは毎日チェックをして他の場所に移動してほしい。	放置自転車へは警告札を付けて、放置防止指導員による整理や撤去を行っています。ご指摘の場所についても、日々整理等していきます。
	7	困っておりますのは、自転車 駅西口より文化園に行く歩道の自転車、バイク、狭い歩道を往復する自転車には身の危険を感じます。対策よろしく願います。	文化園に続く吉祥寺通り歩道上の放置自転車については、警告札をつけ撤去をするとともに、放置禁止区域の指定がされていないところについても、吉祥寺通りを管理している東京都北多摩南部建設事務所や武蔵野警察署と一緒に、定期的に警告や撤去を行っています。また、ご指摘の歩道をスピードを出して走る等のいわゆる暴走自転車対策として、市では現在、「自転車安全利用促進検討委員会」を設置し、検討を行っています。
	8	放置自転車移動の徹底を。	放置自転車については、今後も定期的に撤去を行います。なお、吉祥寺駅周辺では、毎年約8～9千台行っています。
	9	不法駐輪(バイクも含む)を取り締まってください(歩道を歩くのに非常に危険です)。	自転車やバイクの放置へは、放置防止指導員による警告・指導を行うとともに、定期的に撤去を行っています。また、大型バイクについては、武蔵野警察署に取り締りについて申し入れをいたします。

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
吉祥寺駅南口	1	南口駅前に近隣の地図看板を作ってほしい。駅前で仕事をしていると、道を聞かれることが非常に多くて困る。	吉祥寺は回遊性を基本としたまちであり、歩き回る楽しさを追求する必要があると考えています。道が入り組んでいるため面白みがある反面、わかりにくいとのご意見もあり、吉祥寺全体での案内看板(サイン計画)について研究したいと思います。
	2	南町広場道路指定の条例等計画決定の展望すでに6年経っている。期限を定めて検討してほしい。いつまでも市民の経済活動を制限し、何も目的に近づいていない。期限が過ぎた場合は条例を取り消し、該当者に弁償金を払って終わりとする。	南口駅前広場は、平成12年に都市計画法に基づき決定しました。元来、都市計画は、100年の大計とも言われ、子孫の代にまで引き継ぎながら進めていくまちづくりを定める法的制度であり、期限を設定するような仕組みにはなっておりません。基本的には、築造までに時間がかかっても、都市に必要な施設として担保し、脈々と進めるための制度であり、例えば、吉祥寺北口駅前広場は、決定から完成までに23年間を要しました。ただし、南口駅前広場は、緊急性・必要性が高いことから新たに決定した広場であり、関係者の方々のご理解・ご協力をいただきながら、なるべく早期に完成させたいと考えています。
	3	南口広場について、当事者の立場に立って中止を含めて早期解決を。	
	4	暫定広場、06年完成予定でアミカケ。当事者は計画がどうなっているのか、先行きよめません。展望を具体的に。	
	5	南口問題、よろしくお願いします。	
	6	南町1丁目の1~5は全体を再整理して望ましい街区に再編すべきではないか。	当該地区は、南口広場の築造と、これに伴うパークロードの再整備に深く関わっています。そのため、これらの事業の進捗に合わせて、この地区の将来展望についても、関係者の方々と考えていきたいと思っています。
ムーバス	1	ムーバス御殿山コースの駅前進入は周辺の混雑解消のため、再検討してほしい。	ムーバス新6号路線についても吉祥寺駅へのアクセスは必要と考えており、試走の結果、八丁通りから吉祥寺通りのバスレーンを通行し、井の頭通りとの交差点を右折することで、当該交差点の通過時間が少なくて済みます。また、北口ロータリーバス停では、乗降のみで待ち時間等の調整は行いません。そのようなことから、駅へのアクセスルートについては、現状より渋滞を招くとは考えておりません。

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
ムーバス	2	ムーバス東まわりの路線変更は可能か。吉祥女子学校から五日市街道まで、杉並区側にバスストップがあったが、今ではない。テンミリオンハウス「そらの家」の前を通り、五日市街道に出ることは可能であると思う。	今年度、2つの新規路線の運行を予定しており、これで、ほぼ市内の一般路線バスの交通空白・不便地域はカバーされ、一段落するもの考えます。ムーバスも運行開始から12年目に入ることなどから、今後は、現行のムーバス路線について、地域住民等からの要望や現状等の検証を行い、ルートも含め見直しについて研究を行っていきます。
道路	1	パークロードの道路の改修	本年度中に舗装表面の亀裂等劣化の進んでいる箇所について補修工事を行います。また全面改修は、平成21年度を予定し、先行工事として、平成19年度中に、下水道、上水道管の敷設など各企業者との調整を図っていく予定です。
	2	丸井右入る七井橋通り市道151号、今後の市の計画は？伺いたい。	用地買収の進展状況にもよりますが、平成25年度を目途に整備していきたいと考えております。
	3	・三鷹駅よりむらさき橋までの道路計画の現状はどうなっていますか。 ・むらさき橋から万助橋の間も同様に道路整備をしてほしい。	三鷹駅からむらさき駅については、用地買収の進展状況にもよりますが、平成23年度を目途に整備していきたいと考えております。なお、この道路は、電線共同溝を設置し、電柱のない道路にしていきます。なお、むらさき橋～万助橋間についても、平成24年度以降に改修していく所存です。
	4	文化園西側(玉川上水沿い)の歩道部に大木が2ヶ所あり、歩道部がかなり狭くなっています。自転車が通ると危険なので、文化園の土地を一部削ってその部分を広くしてほしい。	2箇所の内、特に東側の樹木は、文化園との間が70cmと狭く、譲り合いで通行する必要があります。文化園側への歩道拡張ですが、消防専用の消火口などがあるため、実現はかなり難しいと思われませんが、東京都への申し入れを行っていきます。他の1箇所は1.3mほどありますので、現状のまま管理していきます。

⑤行・財政

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
情報公開	1	御殿山一丁目の世帯数と人口をお知らせください。	12月1日現在で、1048世帯、1733人(男性824人・女性909人)です。 なお、戸籍住民課では毎月の各種人口統計をホームページに掲載しています。また、市役所市政資料コーナーにおいても同資料を公開していますのでご利用ください。

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
市民参加	1	ミーティングというネーミングですが、意見のやりとりができないのは歯がゆいと思います。	当日の進行は、限られた時間に市政全般の課題を取り上げるため、意見交換が十分でないようにお感じになったものと存じます。市としても、本来は、市民の皆さんと市長との質疑応答だけでなく、市民の皆さん同士のディスカッションも活発になるような工夫が必要であると認識しています。 また、カードに書かれたすべてのご意見に対して、報告書で市の考えを回答していますので、市の回答に対してのご意見を再度いただくという形で意見のキャッチボールをしていきたいと考えています。
行政運営	1	リサイクルセンター(市役所近く)が、平日の15時までしかやっていないので、休日利用できるようにしてほしい。シルバー人材で大変かと思うけれど、よろしく願います。	シルバー人材センターは「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律」に基づき設置されている社団法人で、会員による自主的・主体的な運営を基本理念としています。リサイクル部門についても、会員の自主運営で行っており、リサイクル品の売上金を財源とした独立採算制となっています。したがって、受付時間の延長や休日の開所は、会員の皆さんの負担が増えることとなるため、ご希望に沿うことは難しいと思われませんが、ご意見はシルバー人材センターにお伝えします。
	2	市長の市民に対する慶弔のお付き合いは？市長交際費を削減したが足りているのか？	交際費については、過度にならないよう基準を定めて支出しています。慶弔についても、心を伝えるということで、直筆のメッセージカードも添えて行くようにしていますので、ご理解くださいますようお願いいたします。
泉幼稚園跡地	1	泉幼稚園の近くに住んでいますが、近所に砂場のある公園がありません。是非、市で買い取っていただき、0123(児童館)かミニ図書館にして、市民に開放していただけたら助かります。	泉幼稚園跡地利用については、今後策定される長期計画調整計画の中で方向性等を検討し、位置づける予定です。
	2	泉幼稚園跡地に青少年健全育成施設を検討してほしい。	
	3	泉幼稚園跡地に井の頭小の学童クラブを移転してください。	
	4	泉幼稚園跡地に子育て支援施設を！とともに高齢者との複合施設はできないか。	
	5	泉幼稚園跡地、長期計画では時間がかかりすぎるのでは？跡地利用の市民会議を作り、そこで検討することはできないか。	

主役は市民です

タウンミーティングは、市民の皆様と市長が地域の課題や市政について意見を交換する会です。

お気軽にご参加いただき、あなたの声をお聞かせください。

●期日 平成18年10月21日(土)

●時間 午後6時30分から9時

●会場 御殿山コミュニティ
センター

武蔵野市御殿山 1-5-11

電話 0422-48-9309



- ◆内 容 会の前半は「吉祥寺駅南口地域のまちづくり」をテーマに、後半は市政全般について話し合います。
- ◆出席者 市民の皆様（どなたでも）、邑上守正市長
御殿山コミュニティ協議会、市関連部長
- ◆申 込 当日、直接会場へお越しください。
- ◆主 催 武蔵野市・御殿山コミュニティ協議会（共催）

*お車でのご来場はご遠慮ください。

*タウンミーティングは議会開催月（3、6、9、12月）を除く毎月、年8回、市内各コミュニティセンターで開催する予定です。

問い合わせ◎武蔵野市企画政策室市民活動センター
Tel.0422-60-1829 Fax.0422-51-2000

私たちの街の問題をみんなで語りましょう!

前半は、南口地域のまちづくりを中心に話し合います。

自転車問題のこれからの展望について

路上駐輪のバイク・自転車の歩道違法駐輪対策は・・・?

吉祥寺南口再開発の展望は・・・?

バスターミナルを含んだ南口バス停や駅周辺の再開発について

環境浄化と安心・安全な街づくり

パークロードの「つきまとい」や「客引き」はなくせないのか?

御殿山 JR 社宅跡地と

泉幼稚園跡地の利用について

JR 社宅跡地利用の最新情報と泉幼稚園跡地利用の展望は・・・?

当日参加できない方で、市長にご意見・ご要望のある方は下のスペースにご記入の上御殿山コミュニティセンターにお届けいただくか、FAX でお送りください。

第7回

市民と市長のタウンミーティング

報 告 書

発行 平成18年12月

武蔵野市企画政策室市民活動センター

武蔵野市緑町2丁目2番28号

電話(0422)60-1829 (直通)